

令和5年度 静岡大学人文社会科学部 私費外国人留学生選抜試験問題

経済学科

[小論文（英文読解を含む）] (RK)

令和5年2月5日(日)
9時30分～10時50分

注意事項

1. 解答始めの合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 解答始めの合図の後、下段に記載の枚数のとおり問題用紙・解答用紙・下書き用紙があるか確認してください。
3. 解答を始める前に、解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
解答用紙に氏名を記入してはいけません。
4. 試験終了後も監督者が許可するまで退室しないでください。
5. 問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。
解答用紙は持ち帰ってはいけません。

問題用紙（この表紙を除く）	5 枚
解答用紙	4 枚
下書き用紙	4 枚

『答案作成の注意事項』

1. 書き出しは、一マスあけない。
2. 改行したら、一マスあける。
3. 読点には「,」を使用し、句点には「。」を使用し、それぞれ一マスとする。ただし、行の末尾については文字と同じ一マスに含める。
4. 小さな「っ」「ゅ」「ょ」は一マスで使う。
5. 数字と英字の書き方は、下の例に従い、二文字で一マスを使う。

数字例：123 であれば、「12」と「3」で二マス使用。

英字例：abc であれば、「ab」と「c」で二マス使用。



次の文章は、大竹文雄著『行動経済学の処方箋』（中央公論新社、2022年）の一部である。
この文章を読み、問1に答えなさい。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上，公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

出典：大竹文雄著『行動経済学の処方箋』（中央公論新社、2022年、144～150頁）。ただし、本文は縦書きを横書きとし、原文にあった小見出し等を省いた。

問1

著者は、下線部Ⓐで、2020年に生じたマスクとトイレットペーパーの品不足は、全く異なる原因で発生したと述べている。また、下線部Ⓑでは、トイレットペーパーとマスクの品不足に対する政策対応は根本的に異なると述べている。これらの記述について、次の設問（1－1）と（1－2）に答えなさい。

(1 - 1)

マスクの品不足について、その原因と対応策に関する著者の説明を本文に即して 250 字以内でまとめなさい。(配点 30%)

(1 - 2)

トイレットペーパーの品不足について、その原因と対応策に関する著者の説明を本文に即して 250 字以内でまとめなさい。なおその際、下線部①の「予言の自己成就」という用語の説明を含めること。(配点 30%)

問 2

日本の金融制度について書かれた下記 (A) と (B) の英文を読んで、(2 - 1) ~ (2 - 4) の設問に日本語で答えよ。

(A)

著作権の関係上、公表しません。

(2 - 1)

日本の「メインバンク」制度における「メインバンク」とはどのようなものであるか。60 字以内で答えよ。(配点 5%)

(2 - 2)

企業の「メインバンク」になると、「メインバンク」は企業に対してどのようなことを行うことを期待されたか。120 字以内で答えよ。(配点 15%)

(B)

著作権の関係上，公表しません。

(2-3)

下線部 (*) で示されている政府が制定した法律で、日本の金融機関の営業はどのような規制を受けていたのか。60字以内で答えよ。(配点 5%)

(2-4)

下線部 (*) で制定された法律は後にどのように改正されたのか。その理由と結果について、140字以内で答えよ。(配点 15%)

出典：藤丸麻紀著、リース・サーバット訳 『The Japanese Financial System 日本の金融市場』
IBC パブリッシング、2005年、(pp.30-31, 36-37)

採点・評価基準（具体的基準）

教科・科目名	小論文（英文読解を含む）
実施学部・学科等	人文社会科学部経済学科
出題のねらい	<p>問1 日本文の内容の意味をしっかりと理解し、的確に要約する力を問う問題である。</p> <p>問2 英文の内容の意味をしっかりと理解し、的確に要約する力を問う問題である。</p>
採点基準	<p>問1 異なる原因に基づく2つの商品の品不足について著者の経済学的説明を的確にまとめられているかを評価する。 設問（1－1）では、マスクの品不足とその対応策について著者の説明が的確にまとめられているかどうかを評価する。（配点：30%） 設問（1－2）では、トイレットペーパーの品不足とその対応策について著者の説明が的確にまとめられているかどうかを評価する。（配点：30%）。</p> <p>問2 (A) 日本のメインバンク制度について平易な英語で書かれた文章をどれだけ正確に読み取り、日本語でまとめることができるかを評価する。 設問（2－1）、（配点：5%） 設問（2－2）、（配点：15%） (B) 日本の金融の自由化の歴史について平易な英語で書かれた文章をどれだけ正確に読み取り、日本語でまとめることができるかを評価する。 設問（2－3）、（配点：5%） 設問（2－4）、（配点：15%）</p>